



令和4年(2022年)7月11日(月)
広島市安佐動物公園 管理課長：与倉
担当：企画広報係 梅田、川田 ☎082-838-1111

マルミゾウって
どんなゾウ？

ASAZOO マルミゾウ展

安佐動物公園では現在、国内で唯一マルミゾウを飼育しています。このマルミゾウの生態や当園の飼育方法などに加え、絶滅の危機にある野生での現状などを多くの方に知っていただけるよう、企画展「マルミゾウ展」を開催します。

1 開催期間
令和4年7月16日(土)～10月2日(日)

2 展示場所
安佐動物公園 動物科学館 1階特別展示室

- 2 展示内容
- ・当園の飼育個体(メイ：雌、ダイ：雄)の紹介
 - ・マルミゾウの生態紹介
 - ・体の部位の実寸大パネル
 - ・密猟と個体数減少の現状
 - ・飼育の裏側映像 など

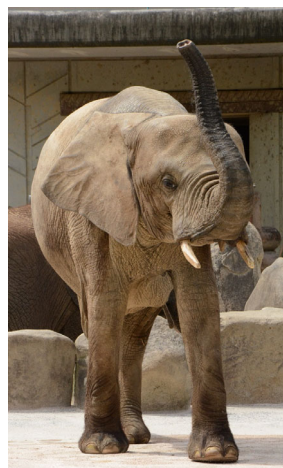
実は違う種だった

メイは体が小さく、サバンナゾウとは別種のマルミゾウの疑いが来園当初からありました。
2008年に行なった遺伝子分析の結果、メイがマルミゾウであることが判明し、タカとの繁殖に取り組むことができなくなりました。



展示パネルの例

当園飼育個体
(メイ：左、ダイ：右)



開園時間 午前9時から午後4時30分まで(ただし、入園は午後4時まで)
入園料 大人510円、65歳以上・小人(高校生及び高校生相当年齢)170円、中学生以下無料
※65歳以上の適用には公的証明書が必要
休園日 毎週木曜日(ただし、祝日の場合は開園)